

特典
パスで

外国人旅行者を おもてなししませんか？

～北海道ドライブ観光パス社会実験

国土交通省北海道局参事官室
国土交通省北海道開発局開発監理部開発連携推進課

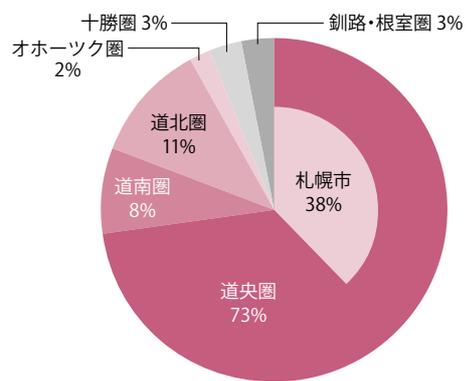
北海道を訪れる外国人旅行者が急増

この頃、外国人旅行者をよく見かけるようになったと思いませんか。平成26年度は154万人の外国人客が北海道を訪れ、道内の宿泊施設に延べ470万泊しています。これは、なんと日本人客を含む全宿泊延数の1/7 (14.3%) を占めているんです。

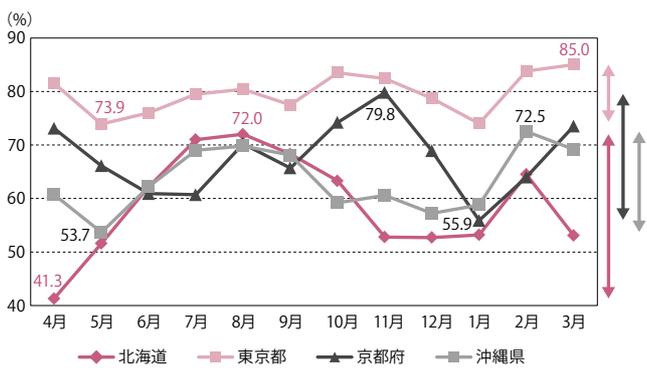
しかし、課題も

外国人客の宿泊の3/4は道央圏に集中しているため、インバウンド（外国人による訪日旅行）による経済効果が地方部にまで十分に波及しているとは言えません。また、道内観光は、地域によって差はあるものの、一般的に夏と冬が観光シーズンで、春と秋に旅行需要が落ち込む状況となっており、季節による旅行需要の差が大きいのも特徴です。観光産業の振興のためには、この季節間の旅行需要の偏りを緩和していくことが重要です。

外国人宿泊客延数の圏域別割合（平成26年度）



客室稼働率（平成26年度）



出展：宿泊旅行統計調査（観光庁）、北海道観光入込客数調査報告書（北海道）

そこで、社会実験を実施します！

今秋、北海道開発局では、北海道運輸局や北海道庁等と連携して、外国人旅行者の地方部への誘導を目的とした社会実験を実施します。

これは、地方部にある観光施設や飲食施設等の協力を得て、さまざまな特典を提供いただき、「パス」（携帯アプリを予定）を試験的に創設。レンタカーを利用する外国人ドライブ観光客に無償配布し、北海道東部へ誘導しようというものです。

社会実験により、「パス」による地方部への誘導効果、「パス」の運営上の課題等を検証し、知見を積み重ねて本格導入を目指します。

今こそ、インバウンドを地域の活性化に活かすとき

「パス」の創設だけで外国人旅行者が急に地方部に旅行するようになるわけではありません。各地域において、地域資源を活かした魅力的な観光メニューづくり、外国語対応を含む外国人のおもてなし環境の整備、そして海外への情報発信が重要です。

本社会実験が、みなさまの地域活性化の取組を後押しするきっかけになれば幸いです。



参加施設募集中！

- ・実験実施期間
平成28年10～11月頃（調整中）
- ・パス利用者
レンタカーで道内をドライブ観光する外国人旅行者
- ・募集対象
上川、オホーツク、十勝、釧路・根室地方にある施設
- ・募集期間
平成28年3月18日（金）必着
- ・応募方法
応募様式に必要事項を記入の上、メールで hkd-ky-drivepass@ml.mlit.go.jp まで送信ください。
<問合せ先>
北海道開発局開発監理部開発連携推進課
電話 011-709-2311（内線5433・5434）または 011-709-2024（直通）
- ※詳しい情報は、北海道開発局のホームページをご覧ください。
http://www.hkd.mlit.go.jp/kanribu/chosei/kankou_top.html